

ふれあい通信

SADA
No.3



長南町長
平野 貞夫

イベントに行ってきました

幻想的な光の祭典、恒例の「ホテル観賞会」が山内地先で開催されました。「ゲンジポタル」が生息する豊かな自然を求めて、今年も町内外から多くの方々が訪れました。今年で16回目を迎え、このイベントを楽しみにして来る人達も増えました。「開催直前に降った大雨で、自然環境が変化し、今年は上流の方に移動しているようだ」と主催する町生態系保全推進協議会の竹林会長。少し上流に向かって歩くと、無数のホテルの舞が目に飛び込み、すごく感動を覚えました。この感動を求めて遠方から来た人達も満足気にバスに乗り込み帰っていかしました。

「ぐるっと長南花めぐり」は、長福寿寺の紅花、野見金公園のあじさいを巡回するツアーです。町の花である「紅花」

を多くの皆さんに知ってもらい、楽しんでもらう紅花フェスティバルは、今年で30回目を迎え、NPO紅花を育てる会が主催しています。イベント会場となった長福寿寺境内は、多くの出店もあり、人が行き交う様は子どもの頃賑わった川施餓鬼を思い出させてくれました。

また、あじさい祭りは各地でも行われていますが、野見金公園のあじさいもとても味わい深いものとなっています。山の斜面を登ると爽快な眺望が広がり、思わず「絶景かな、絶景かな。」「長南町にこんな素晴らしいところがあったのか。」「もつとこの豊かな自然をアピールすべし。」といった声が耳に入ってきました。

圏央道など、交通アクセスの向上により、今後も多くの方々が本町を訪れます。町民の皆様との協働のまちづくりを進める中で、今後も様々な特色あるイベントを企画し、交流人口を増やしていきたいと思っております。